

# 広報

# みなみふらの

# 8

2022 AUGUST No.797



P 2~17 令和4年度 町政・教育行政執行方針  
P 18 まちの話題・出来事 (フェアフィールド・バイ・マリオット・北海道南富良野」開業、第51回富良野地区分会消防総合訓練大会)

P 19 南富良野高等学校第56回学校祭、観光協会通信  
P 20 第26回参議院議員選挙投票結果

P 21 ゼロカーボンシティ宣言

P 22~27 南の国の真夏に挑む体験の旅

P 28~29 国民健康保険税

P 30~31 カメラレポート

P 32 教育委員会通信

P 33 南富高新聞、学校だより

P 34 ほのあ

P 35 子育て支援センターだより

保育所の元気な子どもたち

P 36~39 町議会定例会 行政・教育行政報告

P 40 道の駅物産センターに観光協会窓口開設、寄附・寄贈

南富良野高等学校第56回学校祭  
(6月8日)

# 令和4年度のまちづくり



6月17日から開かれた、令和4年第2回町議会定例会において、高橋町長は「令和4年度町政執行方針」として、町政に臨む基本方針、新たな交通体系の確立を含む本年度の6つの重点施策の方針、第5次総合計画の実現に向けて、町政推進の決意を述べ、町民皆さんのご理解とご協力をお願いしました。

また、鈴木教育長は「令和4年度教育行政執行方針」として、地域に根ざした教育行政推進の決意を述べました。

以下、町政執行方針と教育行政執行方針の内容をお知らせします。



## 町政に臨む基本姿勢

この事件を受けまして直ちに内部に「入札不正行為再発防止委員会」を設置し、入札制度の検証と見直しを行い、再発防止に関する基本方針を策定し、予定価格の保秘をはじめ、予定価格公表の時期の変更、不正行為への厳罰化など8項目について具体的な対応策を決定し実施しているところであります。このような事件の再発を防止することはもとより、初心に立ち返り町政における公正性と透明性を高め、そして町政への信頼を取り戻していくことが私に課せられた使命であると自覚しております。これまで以上に行政事務事業全般にわたり不斷の検証に取り組み、町政運営の最適化と持続性を高め、さらなる町政の進展に努めてまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が国内で初めて確認されてから2年余りが経過いたしました。今なお国内外や北海道でも流行が続いており、社会経済に大きな影響を与えております。これまで、町民の皆様や事業者の皆様には、行動変容や事業制限など、長期にわたり多くのご苦労やご負担をおかけ申し上げます。

けする中で、新型コロナウイルス感染症対策にご理解とご協力をいただいていることに改めてお礼を申し上げます。しかしながら、新型コロナウイルスとの闘いは、これからも続けていかなければなりません。現在は、感染症対策を引き続きワクチン接種体制や地域医療体制の維持に努め、皆様にはウイズコロナを前提とした新しい生活様式への対応に努めていただき、感染症拡大防止へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年豪雨災害からの復興象徴のプロジェクト事業であります「道の駅を核としたまちの賑わい創出事業」の複合商業施設が完成し、4月27日から開業しております。ゴルデンウィークや週末を中心に町内外からたくさんのお客様にお越しいただき、順調な滑り出しとなつており、ここに至るまでの議会をはじめ、関係機関、連携企業のご理解とご協力に心から厚くお礼申し上げます。引き続きプロジェクト事業の推進に努めまいりますとともに、隣接するマリオットインター・ショナルのブランドホテルが

6月にオープンの予定であり、これによりこのエリアに「泊まる、食べる、ショッピング」が集約され、ラフティングやカヌー、サイクリングといった従来の遊びの体験と組み合わせた南富良野らしいアドベンチャートラベルの提供が可能となりますので、これを本邦に波及させ、地域の活性化に努めてまいります。

J.R.根室線富良野新得間の鉄路の問題については、これまで町民の総意として災害復旧の早期実施と鉄路の存続を求めて国や北海道、関係機関に要請しつつ、鉄路を取り巻く環境の変化を受け、4市町村に北海道とJR北海道を加え、様々な角度から鉄路利用の持続性を検討し、並行して鉄道に代わる公共交通手段としてのバス運行の可能性について検討をしてまいりました。

現在は、それぞれ住民への説明会の開催状況を集約し、4月市町村で今後の対応について協議しているところであります。

ですが、総じて鉄路の存続は困難であるとの認識で一致しており、今後、市町村それぞれに最終的な判断が求められる状況を迎えることになりますが、私は少子高齢化の進展が著しい本町においては、いわ

くまで、町民の皆様や事業者の皆様には、行動変容や事業制限など、長期にわたり多くのご苦労やご負担をおかけ申し上げます。

これまで、町民の皆様や事業者の皆様には、行動変容や事業制限など、長期にわたり多くのご苦労やご負担をおかけ申し上げます。

これまで、町民の皆様や事業者の皆様には、行動

実といった政策については、基本的に行政の継続性に配意して取り組んでまいりますが、時代の潮流や様々な環境の変化に伴う政策の変更や課題解決のための新規施策についても、町民の皆様や議員各位のご意見、各行政委員会の提言などを踏まえ、しっかりとまちの将来を見据えて判断し推進してまいります。

「町民の皆様の声を大切にします。平成22年頃、私が一般職時代に当時の自治会代表者とひざ詰めで向き合い、これから少子高齢化と過疎化が進む中での地域づくり、地域課題の解決には、「協働」という理念と実践が必要であり、これに理解と賛同を求める「協働のまちづくり」を進めていたための条例をご提案させていただきました。そして修正を重ねて現在の「自治会活動推進条例」の制定がなされ、今も自治会活動の推進と町政課題の解決の大きな原動力となっています。この条例をより多くの町政運営において、協働のまちづくりといふ姿勢を基本において、その上で「町民の皆様の声を聞か



南富良野高等学校

ゼロカーボンシティ宣言  
南の国の真夏に  
挑む体験の旅  
国民健康保険税  
カメラレポート  
学校だより  
脱酸素社会への対応  
時代の要請に基づく  
2015年に開かれた国連の会議で採択されたパリ協定では、先進国も途上国も世界

## 足腰の強い農業づくり

育環境の整備を図つてまいります。また、旧金山小学校体育館を避難所として整備いたしましたので、運用を進めるとともに、5ヶ年計画で備蓄品の整備を実施してまいります。南富良野高等学校並びに消防庁舎については、建設後耐震基準が見直され耐震補強が必要であると診断されていることから、計画的に耐震化事業に取り組んでまいります。昭和55年建設の南富良野高等学校は、令和4年度に校舎側の耐震補強に必要な実施設計及び、建設後43年経過し外壁などの劣化や暖房設備、断熱効果の機能が低下していることから大規模改修を図るための実施設計を行い、令和5年度での施工を目指し、災害に強い町づくりとともに、生徒の安全安心並びに快適な教

り組んでまいります。

また、旧金山小学校体育館

を避難所として整備いたしま

したので、運用を進めると

ともに、5ヶ年計画で備蓄品の

整備を実施してまいります。

南富良野高等学校並びに消

防庁舎については、建設後耐

震基準が見直され耐震補強が

必要であると診断されている

ことから、計画的に耐震化事

業に取り組んでまいります。

昭和55年建設の南富良野高

等学校は、令和4年度に校舎

側の耐震補強に必要な実施設

計及び、建設後43年経過し外

壁などの劣化や暖房設備、断

熱効果の機能が低下している

ことから大規模改修を図るた

めの実施設計を行い、令和5

年度での施工を目指し、災害

に強い町づくりとともに、生

徒の安全安心並びに快適な教

り組んでまいります。

また、旧金山小学校体育館

を避難所として整備いたしま

したので、運用を進めると

ともに、5ヶ年計画で備蓄品の

整備を実施してまいります。

南富良野高等学校並びに消

防庁舎については、建設後耐

震基準が見直され耐震補強が

必要であると診断されている

ことから、計画的に耐震化事

業に取り組んでまいります。

昭和55年建設の南富良野高

等学校は、令和4年度に校舎

側の耐震補強に必要な実施設

計及び、建設後43年経過し外

壁などの劣化や暖房設備、断

熱効果の機能が低下している

ことから大規模改修を図るた

めの実施設計を行い、令和5

年度での施工を目指し、災害

に強い町づくりとともに、生

徒の安全安心並びに快適な教

り組んでまいります。

また、旧金山小学校体育館

を避難所として整備いたしま

したので、運用を進めると

ともに、5ヶ年計画で備蓄品の

整備を実施してまいります。

南富良野高等学校並びに消

防庁舎については、建設後耐

震基準が見直され耐震補強が

必要であると診断されている

ことから、計画的に耐震化事

業に取り組んでまいります。

昭和55年建設の南富良野高

等学校は、令和4年度に校舎

側の耐震補強に必要な実施設

計及び、建設後43年経過し外

壁などの劣化や暖房設備、断

熱効果の機能が低下している

ことから大規模改修を図るた

めの実施設計を行い、令和5

年度での施工を目指し、災害

に強い町づくりとともに、生

徒の安全安心並びに快適な教

り組んでまいります。

また、旧金山小学校体育館

を避難所として整備いたしま

したので、運用を進めると

ともに、5ヶ年計画で備蓄品の

整備を実施してまいります。

南富良野高等学校並びに消

防庁舎については、建設後耐

震基準が見直され耐震補強が

必要であると診断されている

ことから、計画的に耐震化事

業に取り組んでまいります。

昭和55年建設の南富良野高

等学校は、令和4年度に校舎

側の耐震補強に必要な実施設

計及び、建設後43年経過し外

壁などの劣化や暖房設備、断

熱効果の機能が低下している

ことから大規模改修を図るた

めの実施設計を行い、令和5

年度での施工を目指し、災害

に強い町づくりとともに、生

徒の安全安心並びに快適な教

り組んでまいります。

また、旧金山小学校体育館

を避難所として整備いたしま

したので、運用を進めると

ともに、5ヶ年計画で備蓄品の

整備を実施してまいります。

南富良野高等学校並びに消

防庁舎については、建設後耐

震基準が見直され耐震補強が

必要であると診断されている

ことから、計画的に耐震化事

業に取り組んでまいります。

昭和55年建設の南富良野高

等学校は、令和4年度に校舎

側の耐震補強に必要な実施設

計及び、建設後43年経過し外

壁などの劣化や暖房設備、断

熱効果の機能が低下している

ことから大規模改修を図るた

めの実施設計を行い、令和5

年度での施工を目指し、災害

に強い町づくりとともに、生

徒の安全安心並びに快適な教

り組んでまいります。

また、旧金山小学校体育館

を避難所として整備いたしま

したので、運用を進めると

ともに、5ヶ年計画で備蓄品の

整備を実施してまいります。

南富良野高等学校並びに消

防庁舎については、建設後耐

震基準が見直され耐震補強が

必要であると診断されている

ことから、計画的に耐震化事

業に取り組んでまいります。

昭和55年建設の南富良野高

等学校は、令和4年度に校舎

側の耐震補強に必要な実施設

計及び、建設後43年経過し外

壁などの劣化や暖房設備、断

熱効果の機能が低下している

ことから大規模改修を図るた

めの実施設計を行い、令和5

年度での施工を目指し、災害

に強い町づくりとともに、生

徒の安全安心並びに快適な教

り組んでまいります。

また、旧金山小学校体育館

を避難所として整備いたしま

したので、運用を進めると

ともに、5ヶ年計画で備蓄品の

整備を実施してまいります。

南富良野高等学校並びに消

防庁舎については、建設後耐

震基準が見直され耐震補強が

必要であると診断されている

基づき取り組むべき重要な課題であり、これまでの二酸化炭素削減と省エネルギーの継続した取り組みなどにより、本町として、「2050年までにCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）実質排出ゼロ」を目指してまいります。「ゼロカーボン」の実現に向けて、「南富良野町地球温暖化対策実行計画」に基づき、地域エネルギーの利活用、省エネルギーの推進や廃棄物の減量化、環境負荷の削減に配慮した施設等の整備と維持管理の促進など、取り組みのロードマップとなる再生可能エネルギー導入推進計画の策定に向け取り組んでまいります。

## 新たな交通体系の確立

昨年3月に国からJR根室線富良野、新得間を含む赤線区には財政支援は行わないとの方針が示され、JR北海道から求められている年額10億円の負担を踏まえると、鉄路の存続は極めて困難な状況にあると言わざるを得ないとした結論に至り、持続的・利便性を兼ね備えたバスを中心とした「新たな交通体系」の早期確立に向けた協議を継続していくことを、関係4市

光の柱として、質の高いサービスを提供しお客様の満足度を充実させ、南富良野町で何度もアクティビティーを体験したいと思っていただけるような、アドベンチャーツーリズムの推進に向けて、総合的な窓口となるまちづくり観光協会の体制の強化とアドア事業者側の受け入れ体制の構築も併せて進めて行かなければならぬと考えております。そのためには、町観光協会、商工会、振興公社、町が協力・連携に努めながら、かなやま湖や新たな道の駅を中心としたエリアにおける本町らしいアドベンチャーツーリズムの推進に必要なしつかりとした組織体制の基盤を今年度は作り上げることを取り進めています。

## 農業の振興

ころであります。これらの協議を踏まえて、これまでの経過や鉄路存続の検討結果に加え、新たなバスルート案について、住民説明会を開催してきたところであります。バスルート案としては、国道38号線、幾寅、落合を経由して富良野・新得間を結ぶルートと下金山・金山・幾寅・落合を経由して富良野、トマム間を結ぶ二路線を運行する案について説明を行いました。今後は関係する4市町村で最終的な判断をさせていただくことになりますが、バス転換を選択した場合には、通院・通学に適した便数並びに運行時刻の決定並びにJRからの支援金の確定、廃線後の線路・踏切などの撤去や駅舎の活用方法など相当数の事項についての決定とともにJRからの支援金の確定、廃線後の線路・踏切などへの影響を受ける、このことを強く国や道、JR北海道、関係市町村に対して主張させていただく中で、町民の皆様が受け入れられる新たな公共交通体系の確立に努

ズムの拠点機能の構築に努め  
てまいります。

報の発信を通じて交流人口の増加などに努め、本町の観光振興に対する連携協力を求めています。

また、本町における観光振興を図るにあたり、3年から5年後を見据えた観光施策のビジョンを示す必要があると考えております。このビジョンは、本町のかなやま湖と道の駅を基軸とした観光政策の目標や方向性を示すもので、観光事業を推進する上で必不可少なものであり、令和4年度において作成してまいります。さらに、SNSやインターネットにより町の観光事業に関する情報発信や観光客への観光案内を図つてまいります。これらの業務に従事する人材の確保に向けて「地域



複合型商業施設

てまいります。また「地域活性化起業人」制度についても、活用を図り、アドベンチャーツーリズムの推進に繋げることを取り進めてまいります。

アドベンチャーツーリズムとは、「アクティビティー」、「自然」、「異文化体験」の3要素のうち、2つ以上で構成される旅行であります。本町には、優秀なアウトドアガイドが40名程度おり、夏はラフティング、カヌー、冬はワカサギ釣り、犬ぞり、バッ朴キャントリースキー、カーリングなど1年を通じて楽しめる多種多様なアクティビティーと、かなやま湖や空知川といった雄大な自然が揃う、ボテンシャルを持つたまちであります。これらを活用したアドベンチャーツーリズムを本町観



720 2017



道立北の森づくり専門学院林業実習

総合振興局南部耕地出張所と連携を図りながら協力してまいります。

鳥獣害対策については、「鹿・熊」が主流であります。たが、今般、アライグマ、野うさぎの農業被害が増えている状況であり、鳥獣被害防止計画に基づき引き続き獣友会と連携し、支援制度も活用しながら被害軽減に努めてまいります。

令和3年の異常気象により、まきつけ時における低温、多雨、6月中旬から7月下旬の干ばつにより被害を受けた農業者の令和4年度の営農資金確保のための負担軽減を図るため、貸付金の利子助成を行ない被害農家の支援に努めてまいります。

林業技術者の担い手育成と確保については、町独自の政策である林業担い手新規定め通年雇用支援事業において現在までに6名の林業技術者が本事業を終了し、本町の林業事業本に定着され、平間に

本町における森林・林業を  
取り巻く状況は、森林の経済的  
的価値が見い出せず、林業に  
将来展望が開けないことによ  
り、森林所有者の経営意欲が  
低下し、相続による世代交代  
が進まない状況にあります。  
才別町については、フノ

木材利用について、ド・ショツク及びウクライナ情勢による輸入木材の不足によって国産建築材の安定供給が課題であるとともに、今後の木材価格上昇のチャンスともなっており、産出される木



宅高齢者などに対する支援など役割は多く、また、「地域包摠支援センター」については、介護保険制度の度重なる制度改正に伴い、地域包摠ケアシステムの推進や高齢化の進行に伴う認知症予防や身体機能の維持など、支援センターが担うべき役割と業務内容は複雑多岐にわたっていることから、高齢者の安心した生活を支えるため引き続き財政支援を行つてまいります。

### 高齢者事業団への支援

高齢者事業団については、高齢者の能力や経験を生かし、仕事を通じて生きがいの充実や地域社会への参加、健康づくりを図るという事業目的を継続するため、引き続き必要な経費の助成を行い安定した運営の確保について配慮してまいります。

### 介護福祉事業の充実

介護保険事業については、地元建設事業者の事業継続と利用した件数は現在まで3割程度と低迷していることから、第8期介護保険事業計画に基づき、介護が必要とされる高齢者が住み慣れた自宅や地域で安心した生活が送れるよう適切な支援を行い、また、在宅が困難な方には必要ニーズに沿ったサービスが提供できよう、関係機関との連携により事業運営を行うとともに、介護度が進行しないよう認知

の皆さまにご利用いただいたところですが、新築住宅建設における町内事業者を利用した件数は現在まで3割程度と低迷していることから、

地元建設事業者の事業継続と雇用の維持、商工振興を図ることを目的として、令和4年度からは現金2百万円と町内商品券百万円として総額3百万円を交付する内容の条例を制定し、引き続き移住・定住対策、商工振興に努めてまいります。実施期間は令和4年度から6年度までの3か年間として実効性や効果などの検証を行つてまいります。また近年は住宅の空き家が増加しており、所有者とも協議し空き家バンクへの登録をはじめ、景観や住環境の向上、安心安全の確保を図るために、危険廃屋等の解体撤去についても、引き続き支援するよう取り組んでまいります。

### 簡易水道・公共下水道等

簡易水道事業については、日々の生活に欠かすことのできない飲料水を常に安全で安定的に供給していくため、適切な施設の維持管理を行い、合理的かつ効率的な管理運営に配慮するとともに、配水管の更新を進め、生活用水の確

症予防や身体機能の維持に向けた取り組みを進めてまいります。

国民健康保険事業については、生活習慣病予防対策として定期健診査定、保健指導の実施により、糖尿病や高血圧などの予防と改善を図るために、健診における事後相談の実施者に対し減塩商品の紹介と商品を配付し、食生活の改善と重症化予防などに取り組んでまいります。

高齢者保健事業においても、年齢要件などにより加入保険制度が移行しても継続的に生活習慣病の予防と改善に努めています。

健診における事後相談の実施者に対し減塩商品の紹介と商品を配付し、食生活の改善と重症化予防などに取り組んでまいります。

高齢者保健事業においても、年齢要件などにより加入保険制度が移行しても継続的に生活習慣病の予防と改善に努めています。

### 自然環境の保全

北海道日本ハム球団の現役プロ野球選手を招いた、アオダモ植樹や野球教室を引き続き開催するとともに、「新山公園」の環境整備活動を支援し、自然環境の保全に努めています。

北海道日本ハム球団の現役

野協力会が主体となつて実施している「エジンバラ公の森公園」の環境整備活動を支援し、自然環境の保全に努めています。

北海道日本ハム球団の現役

野協力会が主体となつて実施している「エジンバラ公の森公園」の環境整備活動を支援し、自然環境の保全に努めています。

北海道日本ハム球団の現役

野協力会が主体となつて実施している「エジンバラ公の森公園」の環境整備活動を支援し、自然環境の保全に努めています。

### 環境衛生

ごみ処理については、より一層の減量化やリサイクルの推進が求められていることから、

ごみ処理については、より一層の減量化やリサイクルの推進が求められていることから、

ごみ処理については、より一層の減量化やリサイクルの推進が求められていることから、

ごみ処理については、より一層の減量化やリサイクルの推進が求められていることから、

ごみ処理については、より一層の減量化やリサイクルの推進が求められていることから、

### 学習環境の充実

小中学校では、1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを利用して、子どもたち一人ひとりの力を引き出す取り組みを図り推進に努めています。

小中学校では、1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを利用して、子どもたち一人ひとりの力を引き出す取り組みを図り推進に努めています。

小中学校では、1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを利用して、子どもたち一人ひとりの力を引き出す取り組みを図り推進に努めています。

小中学校では、1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを利用して、子どもたち一人ひとりの力を引き出す取り組みを図り推進に努めています。

小中学校では、1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを利用して、子どもたち一人ひとりの力を引き出す取り組みを図り推進に努めています。

### 環境衛生

ごみ処理については、より一層の減量化やリサイクルの推進が求められていることから、

ごみ処理については、より一層の減量化やリサイクルの推進が求められていることから、

ごみ処理については、より一層の減量化やリサイクルの推進が求められていることから、

ごみ処理については、より一層の減量化やリサイクルの推進が求められていることから、

ごみ処理については、より一層の減量化やリサイクルの推進が求められていることから、

ごみ処理については、より一層の減量化やリサイクルの推進が求められていることから、

### 学ぶ力・健やかな体・豊かな心を育むまちづくり

教育行政については、教育行政執行方針に沿つて進められる教育委員会の取り組みを基本とし、教育委員会と連携を図り推進に努めています。

教育行政については、教育行政執行方針に沿つて進められる教育委員会の取り組みを基本とし、教育委員会と連携を図り推進に努めています。

教育行政については、教育行政執行方針に沿つて進められる教育委員会の取り組みを基本とし、教育委員会と連携を図り推進に努めています。

教育行政については、教育行政執行方針に沿つて進められる教育委員会の取り組みを基本とし、教育委員会と連携を図り推進に努めています。

教育行政については、教育行政執行方針に沿つて進められる教育委員会の取り組みを基本とし、教育委員会と連携を図り推進に努めています。

教育行政については、教育行政執行方針に沿つて進められる教育委員会の取り組みを基本とし、教育委員会と連携を図り推進に努めています。

### 南富良野高校

南富良野高等学校について

は、本町の恵まれた自然環境

や観光資源を活用した授業を

取り入れるなど、魅力と特色

ある学習活動の充実を図り、

知識を育む学校づくりを推進

してまいります。遠方からの

入学には下宿先を確保する

とともに、下宿生活を支援し

てまいります。また、希望者

に対し学校給食センターから

の給食提供を開始し学習環境

の充実に努めてまいります。

入学には下宿先を確保する

とともに、下宿生活を支援し

てまいります。また、希望者

### 少年教育の推進

沖縄県本部町の子どもたち

や観光資源を活用した授業を

取り入れるなど、魅力と特色

ある学習活動の充実を図り、

知識を育む学校づくりを推進

# 教育行政執行方針

- ◆確かな学力を育む教育の推進
- ◆豊かな心と健やかな体の育成
- ◆信頼される学校づくりの推進



教育行政の基準と実勢

令和4年第2回南富良野町議会定例会の開会にあたり、本年度の教育行政の執行に関する主要な方針について申し上げます。

現在、人口減少、少子高齢化が進行する一方、ＩＣＴやグローバル化の進展などにより、人々の価値観や生活様式が大きく変わりつつあります。こうした中で、社会の変化に向き合いながら自らが主体的となり、柔軟な対応力や未来を切り拓く力を身に付けていくことが求められています。教育委員会といたしましては、地域における教育行政の担い手として、使命感をもつて学校教育、並びに社会教育の充実に取り組んでまいります。

学校教育においては、変化の激しいこれからの中社会を乗り越えていくために、「確かな学力」と「豊かな心」、加えて「健やかな体」の、調和のとれた生きる力の育成を図るため、家庭や地域との連携を深めながら、豊かな学びを創り出す教育活動の推進に取り組んでまいります。

また、社会教育では、本町に住む人たちが、心豊かに健やかに生きがいを実感できる

学校教育

よう、各世代に応じた生涯学習と、活躍できる機会の創出を進めてまいります。

確かな学力を育む

で学校教育、並てに社会教育の充実に取り組んでまいります。

学校教育においては、変化の激しいこれからの中を乗り越えていくために、「確かな学力」と「豊かな心」、加えて「健やかな体」の、調和のとれた生きる力の育成を図るために、家庭や地域との連携を深めながら、豊かな学びを創り出す教育活動の推進に取り組んでまいります。

また、社会教育では、本町に住む人たちが、心豊かに健やかに生きがいを実感できる

力向上を目指し作成している  
「南富良野町版学力向上モデ  
ル」をもとに、家庭学習の習  
慣化、補充学習によるきめ細  
かな支援、ゲームやスマート  
フォンなどのメディアに触れ  
る時間のルールづくりの促進  
ユニバーサルデザインの視点  
に基づく学習環境づくりなど  
を進めるとともに、学習意欲  
を高める授業づくりや「土曜  
授業の継続」、「習熟度別学  
習」、「複数体制での指導」な  
どにより基礎学力の定着を図

複式学級における学習指導にあたつては、一人ひとりに応じたきめ細かな指導を通して、自ら学び自ら考える力の育成を図り、主体的な学びを引き出す指導を進めてまいります。

ります。

また、感染症の発生等による学校の臨時休校や出席停止時において、1人1台端末を活用したオンライン学習によりて自宅から授業に参加できるよう取り組むとともに、インターネットによるドリル形式の学習ソフトにより、学校や家庭で学習に取り組むこ

めてまいります。子どもの読書は、言葉を学び、感性を磨き、創造力を高め豊かな情操を育む活動であり、言語能力の育成並びに学力の向上に直結することから各学校における読書活動と、教材としての「新聞の活用」を展開してまいります。

国の「GIGAスクール構想」のもと、小中学生1人1台の端末機器の配置と各学校に高速大容量ネットワーク環境の整備を進めてまいりました。

デジタル社会を生きる子ども達にとって、今やパソコン端末は鉛筆やノートと並ぶ「マストアイテム」であることから、端末機器の活用により各教科におけるICTの利点を活かした、指導方法の工夫による「分かる授業づくり」を進め、学習活動を充実させていくとともに、教員のICT機器活用能力指導向上のための研修機会の確保に努めて

改めて状況を見極めながら、これまで派遣できなかつた子どもたちを含め交流事業を進めています。

広大な森林と清らかな水など、自然環境に恵まれた地域の象徴として、「かなやま湖」に生息しているイトウを、次世代に継承すべく、児童生徒へのイトウを通した環境教育の充実を図るとともに、貴重な地域資源としてイトウの保護と適正な管理に努めてまいります。

千里大学については、高齢化社会の中で充実した生活を送つていただくため、学習及び交流の場として、引き続き取り組んでまいります。

## 高齢者教育

井に  
創造する  
まちづくり

住民参画と協働

**住民参画と協働**

は、地域の声を広くまちづくりに反映させるため、これらもまちづくりの主役である町民皆さまの積極的な参画をいただき、住民と行政のパートナーシップによる「自助・共助・公助」の補完体制を図り、共に創造する協働のまちづくりを推進してまいります。

自治会活動の支援としては、南富良野町自治会活動推進条例に基づく、まちづくり地域活性化交付金により助成を行っておりますが、令和2年度より公民館分館事業の効率的な事務の執行を行うために見直しを行い、各自治会活動の一環として事業を推進してまいりました。今年度においては、地域コミュニティづくりを目的として更なる地

行財政の運営

**行財政の運営**

本町の行財政運営について  
は、近年は歳入の約6割を占  
める地方交付税の大幅な減少  
もないことから、大きな基金  
の取崩しもなく推移している  
現状であります。

このような中、限られた財  
源を有効に活用し、将来的に  
も自立・持続可能な自治体運  
営を目指すため、将来負担の  
軽減と簡素で効率的な行財政  
運営を図る必要があることか  
ら、行財政改革を推進しつつ  
人口減少や過疎化、経済情勢  
などに対応した行財政運営を  
行つてまいります。

今般、政策的な事業予算を  
計上するにあたり、補助金等  
の特定財源の積極的な確保に  
行政サービスの維持が図ら  
れるよう事業を確保するため  
やむを得ず基金から不足分を  
取り崩し補正予算を編成いた  
しましたが、今後も行政課題



二二九

以上、令和4年度の町政に取り組む基本的な考え方や、今回提案いたしました補正予算事業の主なものについて、ご説明をさせていただいたところであります。第5次総合計画に掲げたまちの将来像「共に創る笑顔で生き生きみんなみふらの」を目指して全力で町民の皆さまの付託に応えていく決意であります。議会の皆さん、町民の皆さまの、より一層のご指導とご支援、ご協力を心からお願ひ

ふ報みなみふらの 2022.8 12

とができるよう支援してまいります。

さらに、デジタル化の推進は質の高い教育を実現するためには必須でありますので、国が進める「デジタル教科書実証事業」に沿い、昨年度に引き続き、小中学校に外国語・算数・社会などのデジタル教科書を導入するとともに、学習内容の理解を深めるための「電子黒板」を整備し、視覚情報による学習効果を高め、学ぶことに興味や関心を持つことができるよう取り組んでまいります。

のマスク生活により、熱中症が懸念されることから、南富良野小学校及び中学校における空調設備の整備を図るための実施設計を行い、学習環境の充実を進めてまいります。

保育所から小学校への学びのつなぎにつきましては、小学校入学に向けた関係機関の連携により、支援の必要な子ども達の生活面を含めた共通理解を図り、保・小の円滑な接続に努めてまいります。

豊かな心と

云丁の豊かな自然

本畠の豊かな自然、産業地域の教育力を生かし、森林



学習や農業体験をはじめ、特に絶滅危惧種に指定されるイトウの生態系について、小中高等学校において系統的な学習テーマを設定しての環境学習などを通じ、ふるさとに対する理解を深め、興味・関心を高める「ふるさと教育」を進めるとともに、多様な価値観を互いに支え合う人間関係づくりなど、道徳性を養う指導を行つてまいります。

児童生徒の体力・運動能力については、新型コロナウィルス感染症の感染拡大により、令和元年度末から児童生徒の取り巻く環境が一変したことなど、体力レベルの低下傾向が見受けられます。そのために各小中学校で体力向上プランの作成や、授業や休み時間などに運動する機会と環境を確保してまいります。また、

個人目標の設定やICT機器を効果的に活用しながら、自己の課題を把握し、話し合い工夫して運動に取り組み、その成果を実感することができる指導を行い、運動への意欲化を図るなどして、体力づくりの充実に努めてまいります。

いじめについては、学校現場における積極的かつ正確な認知と子どもに寄り添う組織的な対応の取組を推進し、定期的なアンケート調査や教育相談並びに1人1台端末を使用した児童生徒の状況把握など、早期発見・早期対応に努め、「いじめは絶対に許さない」という意識を育む日常的な指導と併せ、児童生徒が主体的にいじめ問題について考え、根絶に向けた活動を展開するとともに、保護者に対して、いじめ根絶に向けた取組を周知し徹底してまいります。

また、ICT機器の適正な利用を指導し、今年度からフィルタリングソフトを小中学校に導入するなど、家庭と連携した情報モラル教育の充実を図っています。

特別な支援を必要とする児童生徒の教育につきましては、校内研修を通じた情報共有や、講師を招いた研修会などの実施により、特別支援教育に関する指導の知識を身に付け、

係る専門性の向上を図るとともに、小中学校に引き続き支援員を配置し、子ども一人ひとりの教育的ニーズに応える全校体制で支援に努めてまいります。さらに、関係部局と連携を図り、長期的な視点に立つて、幼児期から学校卒業まで、切れ目のない一貫した支援を進めるとともに、児童生徒や保護者の困惑感や不安に対し、スクールカウンセラーによる相談体制を継続しこどもを取り巻く環境改善と心の成長を支援してまいります。

また、児童生徒が特別支援学級で学ぶ際に、保護者が負担する学用品など教育関係経費の一部を家庭の経済状況に応じ支援してまいります。

学校づくりの推進

学校と地域の連携・協働の実現につきましては、学校運営協議会を中心に関かれた数多くの実現に向けて、地域とともに活動を通して、地域づくりを進めてまいります。

新型コロナウイルス感染症に  
関わり、学校の新しい生活様式  
に基づく衛生管理や、感染症  
に関する正しい知識と感染症  
を防ぐ取組などの指導、並びに  
継続的な健康観察に基づく  
一人ひとりへの心身のケアに  
努めてまいります。また、感  
染者及びその家族等への差  
別・偏見・誹謗中傷などが生  
じないよう細心の注意を払っ  
てまいります。



「放課後子ども教室」では、関係部局と連携により、放課後における児童の安心、安全な居場所づくりを進めるとともに、学びの時間の確保や体力づくりの取組により、子ども達の社会性・自主性・創造性などを高めてまいります。

卷之二

食中毒の防止、従事者の衛生管理、アレルギーの的確な把握と対応を最優先させ、安全部で安心な給食の提供を図つてまいります。また、バランスのとれた給食の提供を行い、健やかな体の育成を図るとともに、栄養教諭による指導を通じて、食習慣の乱れ等に起因した肥満などの課題に対し、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付け、食物の大切さの理解に努めてまいります。さらに、地場産品を活用した「南ぶ産給食の日」を設定し、町産食材に対する理解を深めるよう取り組んでまいります。

学校給食費について、引き続き助成を行い、子育て家庭への支援を図つてまいります。



は、これまでの半額助成を全額助成に拡充してまいります。

遠方からの入学者で本町に居住しながら通学する生徒に対しましては、居住場所を確保する中、家賃等の一部助成と最低限必要な電化製品や家具等を貸与するとともに、インターネット通信費並びに朝食・夕食提供などに必要な世話人の人件費を負担してまいります。その他の助成としては、国際交流派遣事業、教科書購入費、地元中学生を対象とした入学時に必要な制服購入費の全額助成、JRの減便に対する下校用バスの運行などを引き続き行つてまいります。

教育委員会といたしましては、町長と教育委員会で構成する総合教育会議において、高等学校のあり方の共通認識を図り、中高連携並びにプロジェクト会議・学校運営協議会などと一体となり、学校の置かれている状況や課題等を踏まえ、南富良野高等学校の存続に取り組み、情報発信などの強化に努めてまいります。

具体的には、学校の魅力ある取組について動画などを使い効果的に伝えたり、学校説明用資料などをインターネット上に公開し、いつでも視聴できるよう学校ホームページを一新してまいります。また、

ができる生涯学習の推進を行つてまいります。

豊富な人ほど、大人になつてからの生きがいやモラル、人間関係などの資質や能力が高い傾向にあることが示されています。豊かな体験活動を通じ自ら進んで挑戦する意欲改修等を実施し、老朽改善及び教育環境の改善を図つてまいります。

また、校舎・体育館につきましては、経過年数や劣化状況に応じて計画的に長寿命化改修等を実施し、老朽改善及び教育環境の改善を図つてまいります。

小中高等学校における働き方改革につきましては、時間外勤務に係る実態調査を踏まえ、教員の意識改革や業務改善等を進め事務の効率化により、子ども達と向き合う時間を充実させるなど、教員が健康でやりがいをもつて力量を發揮できる職場環境づくりを進めています。

友好の町「沖縄県本部町」との親善交流事業につきましては、両町合わせて1千3百人を超える子ども達の交流が行われてきております。北と南の子ども達の友情の輪の拡大と、歴史・文化の違いを自ら体験し学ぶことは極めて貴重であります。安全・安心の確保を最優先に、今年度においては、これまで新型コロナウイルス感染症の影響で派遣できなかつた、中学1・2年生を含め実施してまいります。

これまで開催してまいりまどを考慮し、令和4年度以降につきましては、従前同様対象を20歳とし、「成人式」を20歳を祝う会に名称を変更し開催してまいります。

さらに、成年期は地域社会において中心的な役割を担つていただきております。中でも婦人団体につきましては、長きにわたり地域ボランティア活動や町の行事等への積極受験と重なる時期であることなどを考慮し、令和4年度以降につきましては、従前同様対象を20歳とし、「成人式」を20歳を祝う会に名称を変更し開催してまいります。

千里大学は、自己を豊かにし、生きがいや楽しみを求めて意欲的に学習活動を開いております。授業内容については、学生からの要望や意見等を取り入れながら、学ぶ楽しさを味わうことはもとより、学習した成果を生かせる活動を進めるとともに、幾寅地区以外からの通学者に対し送迎車両を運行し、通学の際の利便性の向上に配慮してまいります。また、町民誰もが学ぶことのできる場として、授業の一部を町民講座として一般公開を行つてまいります。

これまで開催してまいりまどを考慮し、令和4年度以降につきましては、従前同様対象を20歳とし、「成人式」を20歳を祝う会に名称を変更し開催してまいります。

は、これまでの半額助成を全額助成に拡充してまいります。

遠方からの入学者で本町に居住しながら通学する生徒に対しましては、居住場所を確保する中、家賃等の一部助成と最低限必要な電化製品や家具等を貸与するとともに、インターネット通信費並びに朝食・夕食提供などに必要な世話人の人件費を負担してまいります。

その他の助成としては、国際交流派遣事業、教科書購入費、地元中学生を対象とした入学時に必要な制服購入費の全額助成、JRの減便に対する下校用バスの運行などを引き続き行つてまいります。

教育委員会といたしましては、町長と教育委員会で構成する総合教育会議において、高等学校のあり方の共通認識を図り、中高連携並びにプロジェクト会議・学校運営協議会などと一体となり、学校の置かれている状況や課題等を踏まえ、南富良野高等学校の存続に取り組み、情報発信などの強化に努めてまいります。

具体的には、学校の魅力ある取組について動画などを使い効果的に伝えたり、学校説明用資料などをインターネット上に公開し、いつでも視聴できるよう学校ホームページを一新してまいります。また、

ができる生涯学習の推進を行つてまいります。

豊富な人ほど、大人になつてからの生きがいやモラル、人間関係などの資質や能力が高い傾向にあることが示されています。豊かな体験活動を通じ自ら進んで挑戦する意欲改修等を実施し、老朽改善及び教育環境の改善を図つてまいります。

また、校舎・体育館につきましては、経過年数や劣化状況に応じて計画的に長寿命化改修等を実施し、老朽改善及び教育環境の改善を図つてまいります。

小中高等学校における働き方改革につきましては、時間外勤務に係る実態調査を踏まえ、教員の意識改革や業務改善等を進め事務の効率化により、子ども達と向き合う時間を充実させるなど、教員が健康でやりがいをもつて力量を發揮できる職場環境づくりを進めています。

友好の町「沖縄県本部町」との親善交流事業につきましては、両町合わせて1千3百人を超える子ども達の交流が行われてきております。北と南の子ども達の友情の輪の拡大と、歴史・文化の違いを自ら体験し学ぶことは極めて貴重であります。安全・安心の確保を最優先に、今年度においては、これまで新型コロナウイルス感染症の影響で派遣できなかつた、中学1・2年生を含め実施してまいります。

これまで開催してまいりまどを考慮し、令和4年度以降につきましては、従前同様対象を20歳とし、「成人式」を20歳を祝う会に名称を変更し開催してまいります。

さらに、成年期は地域社会において中心的な役割を担つていただきしております。中でも婦人団体につきましては、長きにわたり地域ボランティア活動や町の行事等への積極受験と重なる時期であることなどを考慮し、令和4年度以降につきましては、従前同様対象を20歳とし、「成人式」を20歳を祝う会に名称を変更し開催してまいります。

は、これまでの半額助成を全額助成に拡充してまいります。

遠方からの入学者で本町に居住しながら通学する生徒に対しましては、居住場所を確保する中、家賃等の一部助成と最低限必要な電化製品や家具等を貸与するとともに、インターネット通信費並びに朝食・夕食提供などに必要な世話人の人件費を負担してまいります。

その他の助成としては、国際交流派遣事業、教科書購入費、地元中学生を対象とした入学時に必要な制服購入費の全額助成、JRの減便に対する下校用バスの運行などを引き続き行つてまいります。

教育委員会といたしましては、町長と教育委員会で構成する総合教育会議において、高等学校のあり方の共通認識を図り、中高連携並びにプロジェクト会議・学校運営協議会などと一体となり、学校の置かれている状況や課題等を踏まえ、南富良野高等学校の存続に取り組み、情報発信などの強化に努めてまいります。

具体的には、学校の魅力ある取組について動画などを使い効果的に伝えたり、学校説明用資料などをインターネット上に公開し、いつでも視聴できるよう学校ホームページを一新してまいります。また、

ができる生涯学習の推進を行つてまいります。

豊富な人ほど、大人になつてからの生きがいやモラル、人間関係などの資質や能力が高い傾向にあることが示されています。豊かな体験活動を通じ自ら進んで挑戦する意欲改修等を実施し、老朽改善及び教育環境の改善を図つてまいります。

また、校舎・体育館につきましては、経過年数や劣化状況に応じて計画的に長寿命化改修等を実施し、老朽改善及び教育環境の改善を図つてまいります。

小中高等学校における働き方改革につきましては、時間外勤務に係る実態調査を踏まえ、教員の意識改革や業務改善等を進め事務の効率化により、子ども達と向き合う時間を充実させるなど、教員が健康でやりがいをもつて力量を發揮できる職場環境づくりを進めています。

友好の町「沖縄県本部町」との親善交流事業につきましては、両町合わせて1千3百人を超える子ども達の交流が行われてきております。北と南の子ども達の友情の輪の拡大と、歴史・文化の違いを自ら体験し学ぶことは極めて貴重であります。安全・安心の確保を最優先に、今年度においては、これまで新型コロナウイルス感染症の影響で派遣できなかつた、中学1・2年生を含め実施してまいります。

これまで開催してまいりまどを考慮し、令和4年度以降につきましては、従前同様対象を20歳とし、「成人式」を20歳を祝う会に名称を変更し開催してまいります。

さらに、成年期は地域社会において中心的な役割を担つていただきしております。中でも婦人団体につきましては、長きにわたり地域ボランティア活動や町の行事等への積極受験と重なる時期であることなどを考慮し、令和4年度以降につきましては、従前同様対象を20歳とし、「成人式」を20歳を祝う会に名称を変更し開催してまいります。

は、これまでの半額助成を全額助成に拡充してまいります。

遠方からの入学者で本町に居住しながら通学する生徒に対しましては、居住場所を確保する中、家賃等の一部助成と最低限必要な電化製品や家具等を貸与するとともに、インターネット通信費並びに朝食・夕食提供などに必要な世話人の人件費を負担してまいります。

その他の助成としては、国際交流派遣事業、教科書購入費、地元中学生を対象とした入学時に必要な制服購入費の全額助成、JRの減便に対する下校用バスの運行などを引き続き行つてまいります。

教育委員会といたしましては、町長と教育委員会で構成する総合教育会議において、高等学校のあり方の共通認識を図り、中高連携並びにプロジェクト会議・学校運営協議会などと一体となり、学校の置かれている状況や課題等を踏まえ、南富良野高等学校の存続に取り組み、情報発信などの強化に努めてまいります。

具体的には、学校の魅力ある取組について動画などを使い効果的に伝えたり、学校説明用資料などをインターネット上に公開し、いつでも視聴できるよう学校ホームページを一新してまいります。また、

ができる生涯学習の推進を行つてまいります。

豊富な人ほど、大人になつてからの生きがいやモラル、人間関係などの資質や能力が高い傾向にあることが示されています。豊かな体験活動を通じ自ら進んで挑戦する意欲改修等を実施し、老朽改善及び教育環境の改善を図つてまいります。

また、校舎・体育館につきましては、経過年数や劣化状況に応じて計画的に長寿命化改修等を実施し、老朽改善及び教育環境の改善を図つてまいります。

小中高等学校における働き方改革につきましては、時間外勤務に係る実態調査を踏まえ、教員の意識改革や業務改善等を進め事務の効率化により、子ども達と向き合う時間を充実させるなど、教員が健康でやりがいをもつて力量を揮発できる職場環境づくりを進めています。

友好の町「沖縄県本部町」との親善交流事業につきましては、両町合わせて1千3百人を超える子ども達の交流が行われてきております。北と南の子ども達の友情の輪の拡大と、歴史・文化の違いを自ら体験し学ぶことは極めて貴重であります。安全・安心の確保を最優先に、今年度においては、これまで新型コロナウイルス感染症の影響で派遣できなかつた、中学1・2年生を含め実施してまいります。

これまで開催してまいりまどを考慮し、令和4年度以降につきましては、従前同様対象を20歳とし、「成人式」を20歳を祝う会に名称を変更し開催してまいります。

さらに、成年期は地域社会において中心的な役割を担つていただきしております。中でも婦人団体につきましては、長きにわたり地域ボランティア活動や町の行事等への積極受験と重なる時期であることなどを考慮し、令和4年度以降につきましては、従前同様対象を20歳とし、「成人式」を20歳を祝う会に名称を変更し開催してまいります。

は、これまでの半額助成を全額助成に拡充してまいります。

遠方からの入学者で本町に居住しながら通学する生徒に対しましては、居住場所を確保する中、家賃等の一部助成と最低限必要な電化製品や家具等を貸与するとともに、インターネット通信費並びに朝食・夕食提供などに必要な世話人の人件費を負担してまいります。

その他の助成としては、国際交流派遣事業、教科書購入費、地元中学生を対象とした入学時に必要な制服購入費の全額助成、JRの減便に対する下校用バスの運行などを引き続き行つてまいります。

教育委員会といたしましては、町長と教育委員会で構成する総合教育会議において、高等学校

# 「フェアフィールド・バイ・マリオット・北海道南富良野」開業

6月23日、道の駅「南ふら

の」の国道を挟んだ向い側に、

住宅メーカーの積木ハウスが

建設を行い、世界各地でホテ

ルチェーンを行うマリオッ

ト・インター・シヨナルが運

営を行うホテル「フェア

フィールド・バイ・マリオッ

ト・北海道南富良野」が開業

しました。

このホテルは、3階建て78

室の客室で、1人でも、2人

で利用しても同一価格のキン

グサイズベットルームとツイ

ンルームの2種類があり、1

階には開放的な雰囲気でくつ

ろげるロビーや宿泊者が利用

できるキッチンのほか、コイ

ンランドリー（有料）が設け

られています。

また、「フェアフィールド・

バイ・マリオット」のホテル

は、シンプルにゆったりとく

つろぐことのできる宿泊特化

型のホテルで、「道の駅」に隣

接したエリアにホテルをつく

り、食事やお土産などは、道

の駅をはじめ地域のお店を利

用していくなどと目を促す目

的で、北海道では、恵庭市と

長沼町に続く、開業となりま

した。

オープニングセレモニーで

、テープカットなどで開業

を祝い、来賓の挨拶として高

橋町長は、ホテルの出店先に

本町を選んでいただき感謝

と「本町は、宿泊できる施設が

少なく弱点でした。このホテ

ルが開業されたことにより、

道の駅エリアには、泊まる食

べる・ショッピングが集約さ

れましたので、本町で盛んな

カヌーやラフティングなどと

組み合わせ、南富良野町らし

いアドベンチャーラベルの

提供を目指します」と述べま

した。

町では、ホテルの開業によ

り、道の駅エリアにある複合

型商業施設のレストランや

フレードコート店舗だけでなく、

幾寅市街地の飲食店にもホテ

ルの宿泊者が訪れていました

で、商工会や観光協会と連携

を図り満足度を高め、アウト

ドア事業の提供も進めるよう

取り組んでいます。



ツインルームの客室



開業セレモニー（テープカット）

## 第51回富良野地区分会消防総合訓練大会 地域住民の負託に応えるため！

第51回北海道消防協会上川地方支部富良野地区分会消防総合訓練大会が、7月3日に富良野沿線5市町村の消防署員36名と消防団員172名が参加し、南富良野小学校グラウンドで開催されました。

この総合訓練大会は、消防機械器具の取扱の習熟と広く消防

技術を公開し、消防職・団員の士気の高揚を図り、管内消防機関の相互応援体制の強化を示し、新型災害に対処することを目的に、

富良野沿線市町村の持ち回りで毎年開催されていますが、新型コロナウイルスの影響により、3年ぶりの開催となりました。

開会式では、大会長である清

3年ぶりの開催となりました。

開会式では、大会長である清

3年ぶりの開催となりました。

開会式後は、消防操法応用訓練

では、5市町村の消防団員の皆さんが、機敏な行動により訓練

が実施され、続く模擬火災訓練

は、南ふらのスキーフィールドにて林野火災を想定し、第1出動、第2出動、第3出動により消防車9台と指令車1台がスキーフィールドに出動し、出火箇所へ一斉に放水が行われました。

また、総合訓練大会の前には、南富良野消防支署の前で、陸上自衛隊上富良野駐屯地第4特科群第131特科大隊の災害炊出し訓練も行われ、訪れた町民の皆さんにカレーライスが振る舞われ、多くの子ども連れが模擬店

車9台と指令車1台がスキーフィールドに出動し、出火箇所へ一斉に放水が行われました。

安全に楽しくアウトドアを楽しんでいたぐために

安全に楽しくアウトドアを

楽しんでいたぐために

## 第26回参議院議員選挙投票結果

7月10日、第26回参議院議員選挙が町内5

投票所で一斉に行われました。

今回の投票率は、選挙区67.38%と、比例代表67.38%

39%、比例代表67.38%（前回67.39%）と、

それぞれ前回と同程度の投票率となりました。

また、同日午後10時から保健福祉センター

みなくるで行われた開票事務は、午後10時10分過ぎに選挙区、午後11時10分過ぎに比例代

表が終了し、町内における得票結果が明らか

になりました。

なお、町内各投票区の投票状況と得票状況

投票率 選挙区 67.38%  
比例代表 67.38%



参議院議員比例代表得票結果				
政党等の名称	町内得票 総数 (①+②)	政党等の 得票数①	名簿登載 者の得票 総数②	
幸福実現党	3.000	3.000	0.000	
日本維新の会	10.000	0.000	10.000	
れいわ新選組	67.047	60.000	7.047	
公明党	174.000	101.000	73.000	
ごぼうの党	7.000	6.000	1.000	
立憲民主党	320.214	257.214	63.000	
国民民主党	25.785	19.785	6.000	
参政党	28.000	23.000	5.000	
日本第一党	3.000	2.000	1.000	
日本共産党	52.000	47.000	5.000	
新党くにもり	7.000	6.000	1.000	
自由民主党	446.952	300.000	146.952	
社会民主党	33.000	21.000	12.000	
NHK党	31.000	22.000	9.000	
維新政党・新風	40.000	38.000	2.000	
合計	1,247.998	905.999	341.999	

※町内無効投票数 115票

参議院議員選挙区得票結果				
候補者氏名	党派	町内得票数	道選挙区得票数	
大村 小太郎	参政党	33	75,299	
当選 ふなはし利実	自由民主党	223	447,232	
浜田 さとし	NHK党	18	18,760	
さいとう忠行	NHK党	16	23,039	
沢田 英一	新党くにもり	7	16,006	
はたやま和也	日本共産党	47	163,252	
当選 長谷川 岳	自由民主党	307	595,033	
森山よしのり	幸福実現党	10	11,625	
うすきひでたけ	国民民主党	37	91,127	
当選 徳永エリ	立憲民主党	338	455,057	
石川ともひろ	立憲民主党	233	422,392	
石井 よしえ	NHK党	14	18,831	
合	計	1,283	2,337,653	

※町内無効投票数 80票

投票区分別投票状況										
投票区分	当日の有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
第1投票区 (北落合)	選挙区	38	41	79	32	31	63	84.21	75.61	79.75
	比例代表	38	41	79	32	31	63	84.21	75.61	79.75
第2投票区 (落合)	選挙区	56	55	111	37	38	75	66.07	69.09	67.57
	比例代表	56	55	111	37	38	75	66.07	69.09	67.57
第3投票区 (幾寅・東鹿越)	選挙区	786	727	1,513	536	488	1,024	68.19	67.13	67.68
	比例代表	786	727	1,513	536	488	1,024	68.19	67.13	67.68
第4投票区 (金山)	選挙区	85	86	171	51	49	100	60.00	56.98	58.48
	比例代表	85	86	171	51	49	100	60.00	56.98	58.48
第5投票区 (下金山)	選挙区	74	75	149	50	51	101	67.57	68.00	67.79
	比例代表	74	75	149	50	51	101	67.57	68.00	67.79
計	選挙区	1,040	984	2,024	706	657	1,363	67.95	66.77	67.38
	比例代表	1,040	984	2,024	706	657	1,363	67.95	66.77	67.38

## ゼロカーボンシティ宣言

地球温暖化が要因とみられる気候変動により集中豪雨や猛暑等がもたらす自然災害が頻発しており、2016年（平成28年）には南富良野町において大雨による空知川の氾濫や土砂災害が発生し、南富良野町に甚大な被害がもたらされました。

地球温暖化対策の推進に関する法律では、市町村は温室効果ガスの排出の削減等に努めるものとされていることから、こうした制度も踏まえ、南富良野町としては今年6月の定例会において「2050年までにCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）実質排出ゼロ」を目指すことを宣言しました。

今後は、「ゼロカーボンシティ 南富良野」を目指し、南富良野町内の事業所や住民の皆さんと共に地域エネルギーの利活用、省エネルギーの推進や廃棄物の減量化に努め、環境負荷の削減に配慮した施設等の整備や維持管理に努めていきます。



### ～今日からできるゼロカーボンの取り組み～

- ◎節電・節水をしよう！
- ◎地元の食品や旬のものを食べよう！
- ◎食品ロスの削減！食事をおいしく残さず食べよう！
- ◎プラスチックごみの削減、マイボトルを持ち歩こう！
- ◎自転車や公共交通機関を利用しよう！
- ◎愛着のある服を長く大切に着よう！
- ◎着なくなった服は資源として回収に出そう！
- ◎テレビなどを消して、読書や読み聞かせを取り組もう！
- ◎環境の未来について考えよう！

北海道南富良野町長 高橋 秀樹 殿

貴町におかれましては、この度、地方公共団体として2050年の温室効果ガスの排出量実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）を目指すことを表明されました。今回の貴町の表明をもちまして、ゼロカーボンシティは国内で736地方公共団体となりました。我が国としての2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、大変心強く感じております。

近年、国内各地で大規模な災害が多発しているところですが、地球温暖化の進行に伴い、今後、気象災害の更なる頻発化・激甚化などが予測されております。こうした私たちの生存基盤を揺るがす「気候危機」とも言われている気候変動問題に対処するため、2050年カーボンニュートラルの実現を目指す必要があります。

現在、政府としては、2050年カーボンニュートラルや2030年度46パーセント排出削減目標の達成に向け、再生可能エネルギーの最大限の導入などを掲げ、我が国の成長戦略の柱の一つとしているところです。

環境省としても、脱炭素社会、循環経済、分散型社会への3つの移行を推進し、今までの延長線上ではない、社会全体の行動変容を図ってまいります。

2050年カーボンニュートラルの実現に向けては、今後30年間のうち、とりわけこの5年間、10年間が重要です。このため、地域脱炭素ロードマップに基づき、脱炭素先行地域づくりや、脱炭素の基盤となる重点対策の全国実施を進めていく必要があります。貴町及び他のゼロカーボンシティと連携しながら、地域脱炭素の更なる具体化・加速化を進めてまいります。

環境大臣 山口壯







## 要申請 勤め先の都合で離職された方（非自発的失業者）

次の要件に該当する方は、前年の給与所得を100分の30とみなして所得割を計算します。

軽減期間は失業した日の翌日から翌年度末までです。

離職時点  
で  
65歳未満

雇用保険受給資格者証の「離職理由」が以下のコードに該当  
11・12・21・22・23・31・32・33・34

## 申請不要 所得の少ない世帯

所得が次の基準以下の世帯は、「均等割」と「平等割」について、軽減措置があります。世帯主（納税義務者）と世帯の国民健康保険加入者の合計所得金額で判断します。

7割軽減 世帯の総所得  $\leq$  43万円 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)

5割軽減 世帯の総所得  $\leq$  43万円 + 28.5万円 × 加入者 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)

2割軽減 世帯の総所得  $\leq$  43万円 + 52万円 × 加入者 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)

## 申請不要 所得の少ない世帯

令和3年3月31日時点で国民健康保険に加入している6歳未満の子供（以下：未就学児）がいる世帯は、「均等割」について5割の軽減措置があります。未就学児1人につき下記のとおり減額します。

	医療分	医療分
7割軽減世帯	2,700円	750円
5割軽減世帯	4,500円	1,250円
2割軽減世帯	7,200円	2,000円
軽減なし世帯	9,000円	2,500円

※所得の少ない世帯で軽減を受けている場合は、軽減後の残りの額の5割が未就学児の均等割軽減額となる

## 要申請 新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した方

感染症の影響で世帯の主たる生計維持者（世帯主）の事業収入、給与収入等の減少（前年比3割以上減少）が見込まれる世帯の場合、国民健康保険税の減免を受けることができます。詳しくは、広報お知らせ版8月15日号をご覧ください。

## 保険税は忘れずに納めましょう

国民健康保険は、加入者のみなさんにご負担いただいている保険税の収入で成り立っています。いざというとき、みんなが安心して医療サービスを受けられるように、納期限までに納付してください。

○納税は便利な口座振替で！

旭川信用金庫、ふらの農協、ゆうちょ銀行あなたの指定する口座から国民健康保険税を自動的に振替（引落し）することができます。

各金融機関・総務課税務係窓口に申込用紙が備え付けてありますので、指定する口座の印鑑、通帳と納税通知書を持参のうえお申し込みください。

【問い合わせ先】

◆国民健康保険税について  
総務課税務係  
☎52-2101

◆国民健康保険の届出・医療について  
保健福祉課介護医療係  
☎52-2211

## 皆さんの健康を支える

# 令和4年度 国民健康保険税のあらまし

## 納税義務者は世帯主

世帯主が他の健康保険に加入していても、家族が国民健康保険に加入している場合、納税義務者は世帯主になります。ただし、税額の計算は国民健康保険加入者のみが対象です。

## 加入・脱退は必ず届出を

国民健康保険への加入・脱退の手続きは、本人等による届出が必須です（会社等では行いません）。異動があった日から14日以内に保健福祉課介護医療係にて手続きを行ってください。

## 国保税は3つで構成

国民健康保険税は医療分、後期高齢者支援金分（以下：支援金分）、介護分の3つで構成されています。

## 計算方法と税率

医療分、支援金分、介護分それぞれについて税率が定められています。所得割、資産割、均等割、平等割を足したもののが国民健康保険税の額です。年度途中で国民健康保険に新規加入・脱退したときは、月割で税額が計算されます。

### ●40～64歳の方（介護第2号被保険者）

国民健康保険税=医療分+支援金分  
+介護分

### ●上記以外の方

国民健康保険税=医療分+支援金分

### ●医療分…国民健康保険加入者の医療費に係る負担分

●支援金分…後期高齢者医療保険制度を支援するための負担金

●介護分…40～64歳の方の介護保険料分

区分	計算方法	医療分	支援金分	介護分
①所得割	「前年所得-43万円」×税率	6.70%	1.90%	1.10%
②資産割	固定資産税の税額×税率	40.00%	10.00%	10.00%
③均等割	加入者1人当たり「定額」	18,000円	5,000円	6,000円
④平等割	1世帯当たり「定額」	24,000円	7,000円	4,000円
賦課限度額	①～④の合計に対する限度額	650,000円	200,000円	170,000円

# カメラレポート

## CAMERA REPORT

### 鉄道の旅 富良野～幾寅 (7月2日)

富良野市の市民団体「富良野鉄道未来の会」が、鉄道の良さやあり方を考えるきっかけ作りとして、富良野駅から幾寅駅まで、臨時列車とバスでたどる旅イベントを開催しました。

富良野駅を出発し東鹿越駅に到着した「かなやま湖」が描かれたヘッドマークを付けた国鉄色のキハ40系列車が東鹿越駅に到着すると、約80名の参加者が一齊にホームに降り、その後バスに乗り換え幌舞駅(幾寅駅)に移動しました。

幌舞駅では、「鉄道員」のロケセットでの記念撮影や記念切符を受け取り、参加者は、大変満足して本町を後にしました。



### 戦没者の冥福を祈る (7月7日)

先の大戦から77年目を迎えるため、町遺族会主催の「戦没者追悼式」が来賓や遺族の皆さんに参列するなか、忠魂碑前で厳かに行われました。

午前11時、参列者全員で黙とうをささげた後、参列者一人ずつ白菊を供え、尊い犠牲者のご冥福をお祈りしました。



### しめ縄を神社に奉納 (7月11日)

落合連合町内会では、毎年神社祭に合わせてしめ縄を落合神社に奉納しています。今年もしめ縄を奉納するため連合会の皆さんのが、落合地区多目的センターに集まり、しめ縄作りが行われました。

しめ縄作りは、スゲ草を小さな束に分け、その束をさらに、ねじり合わせて作っていきますが、昔から落合に住んでいる方が若い世代の方に教えながら、約2時間をかけ完成させました。

落合地区では、地域の皆さんのが集まり、古く続く風習を守り引き継いでいます。



### 交通安全旗の波作戦 (7月13日)

本格的な観光シーズンを迎えるにあたり、夏の交通安全運動の一環として、町交通安全協会、町交通指導員協議会、駐在所、幾寅寿クラブが交通安全旗の波作戦を実施しました。

参加した皆さんは町民体育館の前で、一列に並び旗を振り、通過する車両に交通安全を呼び掛けていました。また、7月13日・15日・22日には、町交通安全協会、町交通指導員協議会、駐在所が同運動として夜間立哨を行い、車両や歩行者へ交通安全を促しました。



このコーナーでは、地域や学校で行われるイベントなどを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係(☎52-2115) (FAX52-2922) までお知らせください。

### 南の国本部町からの贈り物 (6月21日)

町内の児童・生徒に、「友好の町」沖縄県本部町から沖縄の初夏の味覚を味わってもらおうと、「アセローラ飲むゼリー」が町内各小学校・中学校に届けられ、給食に配膳されました。児童・生徒は、ゼリーを美味しく飲みながら南の国に思いを馳せていました。

本部町との親善交流事業は、本年度3年ぶりに実施され、町内の小学校6年生9名が6月27日から、中学校1・2年生29名が7月11日から4泊5日の日程で本部町を訪問します。



### エジンバラ公の森で環境学習 (6月22日)

南富良野小学校では、毎年3年生の環境学習として、上川総合振興局や町森林組合、町産業課の協力のもと、エジンバラ公の森で森林学習を行っています。

本年度は14名の児童が、設定された「木と触れ合う。感性を磨く。木に学ぶ。」の三つのキーワードをもとに、樹木や昆虫を観察しました。

児童は、樹木や昆虫などの名称を指導者に積極的に尋ね、メモを取ったりしながら真剣に説明を聞いていました。



### がんばれブルーリッジ (6月26日)

野球独立リーグ「北海道ベースボールリーグ」の公式戦、富良野地域球団のブルーリッジ対すながわりバースの試合が湖畔野球場で行われました。

野球場には、町内外から約50人が訪れ、地域球団であるブルーリッジの試合を応援しました。試合は2対5で敗れましたが、白熱した試合内容に訪れた皆さんは、大変満足していました。

また、試合前には「幾寅タイガース」の今井晴斗君が始球式を無事務め、温かな拍手が送られました。次回のブルーリッジによる湖畔球場の試合は、8月27日・28日を予定しています。





各学年とも学びを深めています  
（林業体験・労働関係法規  
出張講座を通して）  
第63号  
発行  
南富良野高等学校

本校1・2年生が、6月24日（金）、「アウトドア授業」の一環として、「林業」について学びました。南富良野町森林組合から3名の職員の方をお招きし、本校を会場に林業が果たす役割について講演していただきました。南富良野町講話の中では特に、地球温暖化が進む現代社会において、「木を増やすことで二酸化炭素を吸収することができる」という大きな意義、そして、「木が

吸収できる炭素貯蔵量」を「数値化見える化」することで外部に示す信頼度をより高めることができるという点が強調され、あらためて地域を支える産業に誇りを感じることができました。講演後は、間伐現場にバスで移動し、丸太の炭素貯蔵量を計算したり、重機による間伐の様子を体験しました。また、その後に訪れた、「道の駅 みなみふらの」では建物に使用されているSDGs認証の木材についての説明があり、地域資源が地元の施設に、環境に優しい有効活用がされていることを間近で実感することができました。

続いて、3年生は29日（水）に「総合的な探究の時間」の授業として「労働関係法規出張講座」を受講しました。旭川労働基準監督署から講師をお招きし、「求人広告の見方」や「労働契約」など働き始める前に知っておくべき点など実際に働く時のルールなど、将来社会人になる際に確認すべき事項を身近な事例を交えながら詳しく説明していただきました。終了後には、積極的に質問する生徒もあり、3年生はそう遠くない将来の社会人としての自分の姿を真剣に捉えている様子でした。各学年の生徒それぞれが学びを深め、歩一步着実に成長しています。

## シリーズ学校だより②③

各学校の取り組みを紹介します。



### ▶▶▶南富良野西小学校 ▶▶▶

**運動会**  
6月12日（日）天候が心配されましたが、無事に晴れて、南富良野西小学校大運動会が行われました。今年も地域種目が行われない運動会となりましたが、子どもたちのがんばりと、保護者の皆様の熱い声援で大変盛り上がりました。

特に紅白リレーでは、大接戦の白熱した勝負となり、児童一人ひとりが持てる力を十分に発揮し、自分をよりよく高める素晴らしい運動会となりました。

**カヌー体験学習**  
南富良野町の「太陽と森と湖の素晴らしいカヌー一日和のもと、  
旭川労働基準監督署から講師をお招きし、「求人広告の見方」や「労働契約」など働き始める前に知っておくべき点また「賃金に係ること」や「保険制度」など実際に働く時のルールなど、将来社会人になる際に確認すべき事項を身近な事例を交えながら詳しく説明していただきました。終了後には、積極的に質問する生徒もあり、3年生はそう遠くない将来の社会人としての自分の姿を真剣に捉えている様子でした。各学年の生徒それぞれが学びを深め、歩一步着実に成長しています。

6月15日（水）、かなやま湖において、どんごる野外学校の方を講師に招き、カヌー体験が行われました。児童は、3人1組で教職員も加わり湖水に出発し、始めは思うようにカヌーを前進させることができませんでしたが、講師の指導を聞きながら試行錯誤していくうちに、徐々に操作に慣れ、右に左にカヌーを進めました。

湖の水は、まだ冷たいながらも、豊かな自然を満喫しながら友達と力を合わせ成し遂げた達成感を得る学習となりました。

# 教育香員会通信

学校教育係・生涯学習係  
☎52-2145

## ふらの沿線スポーツフェスタ参加者募集！

ふらの沿線スポーツフェスタは、富良野沿線5市町村の住民が参加できる事業です。各市町村で開催される競技を通して、住民の健康増進・体力向上と住民同士の交流を図ることを目的に実施します。

### ～ラフティング（南富良野町開催競技）～

- 日 時 令和4年9月11日（日）9時00分～12時00分 ※受付：8時30分～
- 開催場所 空知川 南富良野町字落合 集合・解散場所：空知川スポーツリンクス TEL (0167) 53-2449
- 参加対象 富良野沿線在住の小学生以上の方（小学生は保護者同伴となります）
- 参 加 料 1人 1,000円
- 定 員 30名（先着順）※富良野沿線5市町村各6名となります。
- 留意事項
- 大人の方は、ドライスーツを着用しますので服装はジャージ等の動きやすい格好とし、下着を含めた着替えを持参してください。
  - 小学生はウェットスーツを着用しますので水着を持参してください。
  - 新型コロナウイルス感染症対策といたしまして、当日会場にて検温を実施します。
  - 37.0℃以上の発熱、のどの痛み、せき等の症状があった場合、参加を控えていますので、ご承知あきください。

○申込方法 8月26日（金）までに教育委員会生涯学習係へ電話でお申込みください。



### 今後の開催予定

- ・富良野市 パークゴルフ 9月予定
- ・占冠村 ノルディックウォーキング 9月予定
- ・上富良野町 フロアカーリング 10月10日（月）予定
- ・中富良野町 フットサル 2月予定

※各市町村より開催案内が届きましたら、周知いたしますので、ぜひ、ご参加ください。

# 子育て支援センター「ふっこ」だより

子育て支援センター

～☆★明るく元気な子にそだちますように☆★～

☎52-2315  
☎090-5985-4339

暑い夏はプールや水遊びが気持ちいいですね。野外での活動も増え、真夏の日差しに、日焼けした子ども達の笑顔が似合います。暑さに負けないくらい元気いっぱい遊ぼう！

## ☆ふっこクラブ（消防署見学）



ちびっこ消防士に変身！かっこよくポーズも決まりました。

## ☆0歳ふっこ



かわいらしい2人のお友達が参加してくれました。

## 保育所の元気な子どもたち

### 幾富保育所

6月25日、運動会を行いました。子どもたちは、この日の為に、毎日練習に励んできました。運動会当日では、あ家の方の温かい声援を受けながら、元気に走ったり、踊ったり、最後まで一生懸命に元気に頑張っていました。



### 金山保育所

ひまわり組では、毎年恒例の自然体験学習を行ってきました！カヌー体験や釣り体験など、全員が初めての体験という事で時間の許す限り、休むことなく夢中で楽しみました☆次回の自然体験学習は冬の予定ですが、子どもたちは今から楽しみに待ち遠しくしている様子でした。



# ほのこ

## しょうぼう広報 夏のアウトドアを楽しむために！

夏は屋外で活動することが多くなるとともに事故が増える傾向にあります。そうした事故を未然に防ぐために、注意すべき点と事故が起ってしまった場合の対処法を紹介します。

### 1. 体調の変化に注意する

普段とは環境が大きく変わるキャンプ場では、気温の変化に慣れなつたり、遊び疲れなどから体調の変化が起こりやすくなります。そのような時はまず無理をせず、休息をとることが一番大事です。また、それに合った常備薬を忘れずに持参することもお勧めします。

### 2. 禁止事項や無謀な行動は絶対にしない

海水浴場における遊泳禁止の場所では、水が深いところや水の流れが速いところが多いため大変危険です。川や湖で遊ぶ際は、危険を示す掲示板が設置されている場所では絶対に泳がないことはもちろんですが、近づいたり、遊んだりすることも控えてください。一人で遊ぶことも危険ですので、特にお子様連れの場合は一層注意するようお願いします。

### 3. 天候に注意する

悪天候で風の強い日は、水の流れが速くなり、波の高さも大きくなるなど危険が多く潜んでいますしつかりと状況を見極めましょう。河川において気を付けなければならないのは、雨天時における川の増水や流水速度の上昇が危険となります。そのため必要以上に河川に近づかないようにしてください。

### 4. 遊ぶ際には体力・知識にあった十分な準備・装備をする

海や川、湖で遊ぶにあたり注意しなければいけないことは、水深や水の流れの状態に気を配り、自分の体力を考えて遊泳してください。具合が悪い場合は無理せず遊泳することをやめましょう。また、魚釣りをする際はライフジャケットやスパイクブーツなど体に合った装備を正しく使用しましょう。

### 万が一溺れてしまった場合は・・・

早期の消防119番通報または海上保安庁118番通報をしてください。セルフレスキューは豊富な知識・経験・体力が必要です。無理な行動は自分自身も危険に巻き込む恐れがあるのでやめましょう。

### けが人が発生した時には・・・

意識・呼吸のない場合は速やかに心肺蘇生法（小児には胸骨圧迫と技術・意思があれば人工呼吸を行い、成人には胸骨圧迫のみ）を行います。意識・呼吸のある場合は体と顔を横向けにし、毛布などで保温に努めてください。



※心肺蘇生法は救急隊が到着するまで行ってください。  
※応急処置の方法は、南富良野支署で救命講習を行っています。

受講について随時相談を受け付けていますので、下記の問い合わせまでご連絡をお願いします。



### 南富良野支署出動件数（令和4年1月1日～6月30日）

○救急出動 68件（うちドクターヘリ要請件数 7件） ○火災出動 3件（うち他市町村応援出動 1件）  
○救助出動 2件





